



自動ドアの無駄な開閉・開放を削減し 室内環境の改善と省エネに貢献

ナブコシステム株式会社は、1957(昭和32)年、ナブテスコ株式会社(旧日本エヤーブレーキ株式会社)が自動扉開閉装置(ナブコ自動ドア)を発売する際に、その販売と取り付け業務を請け負う東日本地区の総代理店として発足しました。事業の中心である自動ドアは全国で50%以上のシェアを誇り、年間約4万台を設置。施工やメンテナンスも手掛けています。また、ステンレス建具や海外商品の高速シャッタードア、スタッキングドアなども幅広く取り扱っています。内田正則社長に最新の自動ドアの技術や、環境に配慮した取り組みについてうかがいました。

安全・安心・快適な 自動ドアを目指して

当社は、ナブコ自動ドアの販売代理店です。自動ドアの販売・設計・施工からメンテナンスまでを中心に行い、同時にドアまわりのステンレス建具の製造や、シャッターなど海外商品も取り扱っています。設置場所は、オフィス、店舗、マンション、病院、工場など幅広く、動物園や空港、駅など特殊な施設のドアにも高い技術力と施工ノウハウで柔軟に対応しています。

安全・安心にドアをご利用いただくために、自動ドアは安全規格「JIS A 4722」にも対応した製品を提供しています。戸袋に手などが引き込まれてしまうことを防ぐ防護柵は、今では設置が当たり前になってきましたが、このような安全対策のための製品も多数展開しており、新規はもちろん既存ドアにも取り付けることができます。

コロナ禍の今は、手で触れたりして開けるタイプの自動ドアをセンサーでの完全自動化に変更したり、建物の中を区画分けするために自動ドアを採用いただいたり、マンション改修時にエントランスの開き扉を自動ドアに変更するケースも増えています。

進化する自動ドアの技術 センサーで人の動きを検出

自動ドアは、引き戸や二重引き戸、円形戸などさまざまなタイプがあり、それぞれ多様なラインナップをご用意しています。中でも「NATRUS」シリー



安全性・快適性・耐久性に優れた、未来標準の自動ドア「NATRUS」

ズは、安全規格「JIS A 4722」に対応し、通信システムで故障をすぐに検出できる機能を備えた、安全性・快適性・耐久性に優れた商品です。

これに専用の制御器を追加したものが「NATRUS⁺e」。72個のスポットで人が扉に向かって歩いているのか、横切っているだけなのかを感知し、不要な開閉や開放を少なくして空調効率向上に寄与します。

これまで無駄な開閉を避けるためにタッチ式自動ドアが設置されてきましたが、車椅子利用時などには操作が大変で、逆にご不便な状況を生み出していました。ですがこの「NATRUS⁺e」なら、タッチ操作も不要でバリアフリーと省エネの両方を実現できます。

車両衝突対応型ボラードなど 海外商品も多数販売

ユーテックドアと呼ばれる、ドイツ製の高速で開くシャッタードアやスタッキングドアなど、工場や物流施設向けのドアも販売しています。

また、開口部や通路に車両が衝突し、建物や設備などが破損することを防ぐボラードも取り扱っています。ベルギー製で、万一衝突しても素材の柔軟性により衝撃を吸収。樹脂製なので傷がついても色は変わりません。商品自体は目立つように黄色ですが、カットニングシートを貼って設置場所のデザインに合わせることも可能です。建物の入り口まわりや、運搬用開口部などにぜひご検討ください。



ナブコシステム株式会社

<https://www.nabcosystem.co.jp>

ナブコ自動ドア、ナブコ自動回転ドアの販売、設計、施工、メンテナンス。ステンレスサッシ・建築物全般の製造、海外商品のシャッタードア・シートドア、ボラードなども販売しています。

本社 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング32F
TEL: 03-3591-6411 (大代表)

■宮城県栗原市にある「くりこま工場」にはショールームも併設しています。